

# 大安寺報

第78号



曹洞宗 圓祥山大安寺  
住職：長岡 俊應  
副住職：長岡 俊成  
〒039-4401  
青森県むつ市大畑町  
本町 80 番地  
Tel 0175-34-2926  
Fax 0175-34-6426  
E-mail info@daijanji.jp  
http://www.daijanji.jp

## 名句・名言に学ぶ

家は洩らぬ程、食事は飢えぬ程にて、  
足る事なり。

千利休(茶人)

昨年六月の大安寺報第七十三号でお伝え  
しましたが、端午の節句は仏教行事ではな  
く中国の道教由来の日本独自の季節行事で  
す。この季節行事をご先祖さまにも共に過  
ごして欲しいという真心により、この行事  
が大安寺でも受け継がれてきました。今年  
も位牌堂にはべこもちをはじめとする心づ  
くしの供物がお供えされることでしょう。

今、紛争が起きている中東のガザ地区  
やウクライナ、ミャンマーなどでは多くの  
人々が被災し、十分な食糧の供給もない中、  
飢餓に苦しんでいます。私たちの暮らすこ  
の日本でも九人に一人の子どもが貧困状態  
にさらされていると言われています。その  
一方で、日本では年間で五百万トンもの食  
品が廃棄されています。この量は世界中で  
飢餓に苦しむ人々に向けた世界の食品支援

量の一・二倍に相当します。また、食品口  
入を国民一人当たり換算するとお茶碗一  
杯分の食べ物が毎日捨てられていること  
なるのです。食品ロスの原因は二つあると  
され、一つは小売店での売れ残りや返品、  
飲食店での食べ残しなどの事業系食品ロ  
ス、もう一つは家での料理の作り過ぎによ  
る食べ残しや、買ったのに使わずに捨てて  
しまうことなどの家庭系食品ロスです。  
仏教では「少欲知足」という言葉があり、  
「自分にとって必要なもの、不必要なもの  
を正しく判断する」と解釈できます。冒頭  
のことばは、仏教・禅に通じていた千利休  
ならではの「少欲知足」の理解と実践だっ  
たのではないのでしょうか？

大安寺ではおてらおやつクラブの活動に  
参加し、お供えいただいた供物の一部を支  
援団体や希望する個人にお送りすること  
で食品ロスの削減と貧困状態にある家庭の支  
援を行っています。皆様と共に「少欲知足」  
の精神で社会問題の解決に貢献して参りた  
いと思います。

合掌

## 行事予告

### 「キャンドルライト寺ヨーガ2024春」

夏至の前日、キャンドルの灯が揺れる中、  
ヨーガ・坐禅を体験できる行事を開催し  
ます。日常を離れ、ご自身の身体と心に  
向き合う静かな時間を過ごしませんか？

■日時：令和六年六月二十日(木)  
午後七時～九時(六時四十五分受付開始)

■場所：大安寺本堂

■定員：三十名(先着順)

■講師：中島敬子・長岡俊成

■参加費：五百円(当日申し受けます)

■持ち物：ヨガマット(バスタオル可)

／動きやすい服装で／マスク着用

■申し込み：左上の二次元コードをスマー  
トホンで読み取り、申し込  
みフォームに必要事項を入  
力の上ご送信ください。



曹洞宗テレホン法話  
曹洞宗宗務庁運営  
0120-508-740  
携帯の方は03-3454-5410

曹洞宗テレホン法話  
「心の電話」  
東北管区教化センター運営  
022-341-1531  
※6月21日～31日  
「大地と生きる」  
(副住職担当)



### 【令和六年度分維持費納入について】

○令和六年度分維持費のゆうちょ銀行払  
込取扱票は、六月下旬の護持会総会終  
了後、郵送もしくは各地区役員さんへ  
通してお手元にお届けします。

○納入は、各地区役員さんへの直接渡し、  
ゆうちょ銀行ATM・窓口での払込、大  
安寺事務室での直接納入のいずれでも  
結構です。なお、納入期限は令和六年  
十二月三十一日です。

○令和四年一月十七日より、ゆうちょ銀  
行ATM・窓口にて現金で払込の場合は  
**窓口取扱手数料(百十円・払込人負担)**  
が加算されます。通帳・カードで払込  
の場合はこれまで通り手数料はかかり  
ません。また、**払込手数料**はこれまで  
通り受取人(大安寺)にて負担します。  
※転居された方は必ず大安寺まで戸主の  
方のお名前、新住所、連絡先(電話番号)  
をご連絡ください。

※電話：0175-1341-2926、  
電子メール：info@daijanji.jp



おてらおやつクラブ募金箱  
に引き続き  
御協力ください！  
令和六年3月31日に  
6,505円を寄付しました。

## 仏事

### Q&A 第五十三回

Q. 葬儀の参列方法を教えてください。

A. お通夜や葬儀に参列する時は、  
参列本来の意味を忘れないように心  
がけたいものです。お通夜や葬儀は  
故人をお送りする式であり、故人と  
の別れの式でもあります。故人の冥  
福、死後の安楽を心から祈るとも  
に、故人との別れを行うことが、参  
列する人それぞれに求められている  
のです。また、故人を失って悲しみ  
に暮れる遺族の心を思いはかり、悲  
しみを共にすることや、なぐさめの  
思いを伝えることも、忘れたくない  
ところです。お焼香の際は、祭壇に  
向かい合掌し一礼の後、抹香をつま  
み額の前で丁寧に念じてから焚きま  
す。これを主香と呼びます。続いて  
もう一つつまみ香を焚きます。これを  
従香と呼びます。曹洞宗での焼香は、  
この二回が基本となりますが、焼香  
人数が多い場合は、一回の焼香でお  
参りしましょう。立ち上る香の煙を  
見ながら、手をあわせ、故人を思い  
冥福を祈ります。服装や立ち振る舞  
いも含め、故人を弔う思いが伝わる  
よう、心に留めて参列しましょう。  
出典：「仏事Q&A曹洞宗」(編：曹  
洞宗総合研究センター)

### 各種講座のご案内(令和六年六月～九月)

#### ◆「月例写経・写仏会」(予約不要)

日時：六月二十三日(日)、七月二十八日(日)、  
八月二十五日(日)、九月二十三日(月、振替休日)  
午後一時～三時

内容：ミニ法話／写経・写仏／茶話会

場所：中広間 参加費：五百円 備考：椅子席

#### ◆「暁天坐禅会」(予約不要)

日時：六月十六日(日)、七月七日(日)、二十一日(日)、  
八月四日(日)、十八日(日)、九月八日(日)、二十一日(日)  
午前七時～八時十五分 ※坐禅指導希望の方は午前六時半集合

内容：禅語紹介／坐禅／法座(感想の共有)

場所：本堂 参加費：無料 備考：椅子坐禅可能

服装：動きやすい服装で。(スカート・ジーンズ不可)

### 行事カレンダー(令和六年八月)

#### ■八月十三日(火)

「迎え火萬灯会」午後六時半～八時 ※荒天時は本堂内にて

#### ■八月十六日(金)

「盂蘭盆会施食会法要」(本堂)午前十一時

※同日午後二時より、「永代供養墓苑合同供養祭」※荒天時は本堂にて

「送り火萬灯会」午後六時半～八時 ※荒天時は本堂内にて

※萬灯会用カップローソクは八月二日(木)より事務室にて販売します。

### 編集後記

今年の花まつりは雨もあがり、やっと屋外でマ  
ルシェを開催することができました。また、大畑町観光協会・  
むつ市大畑分区赤十字奉仕団の皆様の御協力のもと行ったサ  
クラマス海苔巻百人巻は災害時の炊き出し訓練も兼ねられた  
と感じています。この場を借りて感謝申し上げます。(副住職)

次号のご案内 令和六年八月中旬に発行予定です。